

慶谷壽信氏略年譜

古代文字資料館

この略年譜は、「慶谷壽信先生自定年譜」（『人文学報』第311号、東京都立大学人文学部編集・発行、2000年、3-4頁）に依り、平成13年以降については、ご遺族より情報をいただき加筆したものである。

- 昭和11年1月12日 台湾台北市幸町150番地に慶谷隆夫・梅代の長男として出生
- 昭和16年4月 高雄市港幼稚園入園
- 昭和17年3月 同 卒園
- 昭和17年4月 高雄市堀江国民学校初等科第一学年入学
- 昭和17年9月 台北第一師範附属第一国民学校初等科第一学年転入
- 昭和18年12月 花蓮港市朝日国民学校初等科第二学年転入
- 昭和20年1月 台北第一師範附属第一国民学校初等科第三学年転入
- 昭和21年5月 宇治山田市立厚生小学校第五学年転入
- 昭和23年3月 同校 卒業
- 昭和23年4月 宇治山田市立厚生中学校入学
- 昭和26年3月 同校 卒業
- 昭和26年4月 三重県立宇治山田高等学校入学
- 昭和29年3月 同校 卒業
- 昭和30年4月 名古屋大学教養部入学
- 昭和34年3月 名古屋大学文学部文学科中国文学専攻卒業
- 昭和34年4月 名古屋大学大学院文学研究科言語学専攻修士課程入学
- 昭和36年3月 名古屋大学大学院文学研究科言語学専攻修士課程修了
- 昭和36年4月 名古屋大学大学院文学研究科言語学専攻博士課程進学
- 昭和39年3月 名古屋大学大学院文学研究科言語学専攻博士課程
単位取得満期退学
- 昭和39年4月 名古屋大学助手(文学部中国文学) (至昭和43年2月)
- 昭和40年4月 愛知学院大学一般教育部非常勤講師(至昭和43年3月)
- 昭和43年3月 東京都立大学人文学部専任講師 (至昭和45年3月)
- 昭和45年4月 東京都立大学人文学部助教授 (至昭和60年3月)
同大学院人文科学研究科兼任 (至平成11年3月)
- 昭和46年10月 横浜市立大学文理学部非常勤講師 (至昭和52年3月)
- 昭和46年11月 東京大学教養学部非常勤講師 (至平成5年3月)
- 昭和48年4月 東北大学文学部・同大学院文学研究科非常勤講師
(至昭和49年3月)

昭和 50 年 4 月	高知大学文理学部非常勤講師	(至昭和 51 年 3 月)
昭和 52 年 4 月	名古屋大学文学部非常勤講師	(至昭和 54 年 3 月)
昭和 54 年 4 月	富山大学人文学部非常勤講師	(至昭和 55 年 3 月)
昭和 54 年 4 月	早稲田大学文学部非常勤講師	(至昭和 61 年 3 月)
昭和 55 年 4 月	早稲田大学大学院文学研究科非常勤講師	(至平成 11 年 3 月)
昭和 57 年 12 月	筑波大学大学院文芸・言語研究科非常勤講師	(至昭和 59 年 3 月)
昭和 59 年 10 月	大阪大学文学部非常勤講師	(至昭和 60 年 3 月)
昭和 60 年 4 月	東京都立大学人文学部教授	(至平成 11 年 3 月)
昭和 62 年 10 月	九州大学文学部・同大学院文学研究科非常勤講師	(至昭和 63 年 3 月)
昭和 63 年 10 月	山口大学人文学部非常勤講師	(至平成元年 3 月)
平成 5 年 4 月	神奈川大学大学院外国語学研究科非常勤講師	(至平成 6 年 3 月)
平成 11 年 3 月	東京都立大学人文学部定年退職	
平成 11 年 4 月	東京都立大学名誉教授	
平成 11 年 4 月	長崎外国語短期大学教授(国際文化学科)	
平成 13 年 4 月	長崎外国語大学教授、同学部長	
平成 17 年 3 月	長崎外国語大学定年退職(国際コミュニケーション学科)	
平成 28 年 5 月	逝去	

※平成 12 年 8 月教員組織審査(長崎外国語大学教授、専任、中国文化研究入門 I、中国文化研究演習 II、中国語学概論 I/II、中国語学特別演習 I/II、中国語講読 V/VI、中国語文法 I/II、卒業論文)適格判定。

上記※は略年譜稿に相応しくないと考えたが、これにより長崎外国語大学での講義科目の概略を知ることができるため付すこととした。